**別紙２**

新型コロナウィルスに関する

競技及び審判上の防止対策

１　マスクの着用に関して

* 会場内では原則としてマスクを着用すること。（選手、指導者、保護者、大会

役員、関係者すべての方）

※ ３歳未満の乳幼児は着用しなくてよい。

　※ 熱中症の危険を感じる場合もこの限りではない。

・ 選手もフロアに降りての練習・試合をする場合以外は，マスクを着用すること。

　　　　また、「マスク収納袋」を個々に用意すること。

２　試合に関して

①　試合会場の換気は、施設空調設備の活用及び窓・非常口の開放を行う。

②　試合前などの円陣やベンチでの集合時は、密集・密接を避ける。

③　試合開始前、試合終了後の握手はせず、エンドラインで、「一礼」をする。

　　エンドラインで一列に並ぶ人数は６人とし、６人を超えるチームは２列に

間隔をあけて並ぶ。

④　コイントス時のキャプテン同士や審判との握手はせず、「一礼」をする。

⑤　試合終了後の監督同士や審判との握手はせずに、「一礼」をする。

⑥　競技中での、ハイタッチ・握手は禁止とし、腕のタッチにとどめる。

⑦　ネット越しに、大きな声による相手への声かけは行わない。

⑧　競技者交代時は、選手同士で手を合わせずに間隔をかけて、競技者交代を行う。

⑨　試合球は１コート２個用意し、大会開始前に「光触媒コーティング」を施す。(大会中消毒不要)

⑩　ベンチスタッフや控え選手については、大きな声による指示や応援は自粛すること。

⑪　ベンチは、椅子３個とし、間隔は１ｍ以上あける。

⑫　ウォームアップエリアについても広めに確保し、エリア内でもマスクを着用すること。控え選手は、なるべく密な状態を避けるようにする。チームのボールカゴは、ウォームアップエリアへ持ち込まない。

⑬　飲料用ボトル・タオルは共用禁止とする。

⑭　各チームで、アルコール消毒液をベンチに持参し、セット間のベンチ移動する前とゲームの終了後に、速やかにスタッフが使用したベンチの清拭消毒を行うこと。

⑮　試合終了後、競技役員（係員）は、コートチェック及び使用された競技用具（線審フラッグ・得点板・審判台等）のアルコール清拭消毒作業を行うこと。

⑯　次の試合のチームは、コートフロアでの待機は禁止。当該コートの試合が

終了しチームが観覧席へ退場してからフロアへ入ること。また、競技役員（係員）から許可がでるまでコートに入れない。

⑰　試合終了後の選手、スタッフは、「手洗い・うがい」を行う。（アルコールによる手指消毒は、適宜実施する。）

⑱　開館後のコート開放は行いません。（密集・密接を避けるため）

　　各チームの第１試合目に、ウォーミングアップの時間を設ける。

　　　 ⑲　主審・副審は、【マスク】もしくは【ホイッスルカバー】を装着する。また、記録員・線審・点示員もマスクを着用する。（熱中症を考慮し会話が無い時は外す事を認める）

３　チーム応援に関して

①　ギャラリーでのチーム応援は、適度な距離を保ちマスクを着用する。

また、大きな声を出しての応援や鳴り物の使用は禁止する。

　②　観覧席は、隣の人との間に荷物等を置き、最低でも1席分の間隔を空けて　ください。また、前後の座席も重ならないように座る工夫をしてください。

　　原則、観覧席の最前列や２列目は、試合チームの応援席として使用する場合は、荷物などは置かないようにしてください。（各会場で確認）

　　使用した観覧席（控室）は、必ず各チームでアルコール清拭消毒作業を行うこと。

　　　　③　セット間の応援席の入れ替え（移動）はしない。